

PROGRAM NOTE

2017 年 04 月

内住のキリストに導かれて

寺尾 貞亮

(ブラジル在住養蜂業：自給伝道師)



数年前、私は医師から「あなたの両耳は、補聴器なしでは聞こえなくなる」と宣告されました。6 才の時、原爆爆心地から 4km のところで被爆したためです。父は旧満州の奉天生まれでピアニストでした。日中戦争の戦乱を逃れて日本に帰国したものの、太平洋戦争の徴用に取られ急性肺炎を患って 38 才の若さで召されました。そのあと、戦火は激しくなり、家族で母の郷里の長崎へ移転した矢先の 8 月 9 日、私たち一家は原爆に見舞われたのです。戦後、母は再婚。長崎で初めてキリシタンの教会が建った横瀬村で、さらに 3 人子供が増えて一家は 7 人家族となりました。父母の農作業の間、兄と私は子守りをさせられ、ふたりが学校に行くことができたのは雨の日だけでした。12 才の時、弁当のふかし芋をみられるのが恥ずかしくて食べないでいると、担任の先生がそれに気づき私を教員室に呼びました。「さあ、君のために残しておいたからこれを食べなさい」と弁当を分けてくれたのです。私は涙ながらにいただきますながら、その先生の愛の行為に心がふるえました。

無学だった私は、人を幸せにするのは学問なのか、それとも金儲けをすることなのかと迷いながら、長崎海星高校の夜学に通って一生懸命に学びました。20 才の頃私は模範生を装っておりました。裏では魚の闇取引に手を出し水上警察に捕まりそうになるなど、また、水商売の女の誘惑による、「姦淫」の罪もあり、人の常である罪の世界にも染まっていたのです。その頃、「ブラジル単独青年移民募集」を知り「そうだ、日本から最も遠い国ブラジルへ渡ろう」と思い立ち、1960 年 10 月、一千名余の移住者たちを乗せたブラジル丸に乗船して横浜港から 45 日間の航海に飛び出しました。兄は自分の血を売ってまでお金をつくり大棧橋まできて見送ってくれました。

イエスの弟子のひとりだったマタイは「出会い」によって罪深い境遇から救われました。ブラジルに向かう船の中では、私も同様な体験がありました。船の中で北米キリスト教連盟 (JEMS) の豊留真澄師と出会って私は変えられたからです。大海原に真っ赤な陽が沈み、夜空に南十字星や幾万の星が輝きはじめると、豊留師は私を船の甲板に誘って「寺尾さん、見なさい、この広大な海を。この星空を。この大宇宙を創られたのは天の主ですよ。」と教えてくれたのです。30 日間の船旅で、私は豊留師から神の真理の言葉の学びました。また、神に従う信仰者とのアガペイの愛の交わりを通して、私は知らず知らずのうちに罪に汚れてしまっていた自分の姿をみせられました。これまでの罪を告白して悔い改めた私の心は晴れ晴れとし、新天地ブラジルでの開拓移住の夢に期待と希望にふくらんでいったのです。しかし、現実には厳しいものでした。ブラジルには農業労働者として入植しましたが、大量の農薬によって健康を害し、3 年後には農場から逃げ出して各地を転々とするようになりました。そのうち、大腸炎にかかり教会に助けを求めた時に出会ったのが竹村之虎牧師でした。竹村牧師のおかげで立ち直った私は、1966 年、洗礼を受け、1969 年には、ブラジルホーリネス教会の日曜学校教師の女性と結婚。その頃、自給伝道者として古家具業等を十数年営んでおりました。しかし、1980 年にこの事業に失敗し、倒産しました。その後、1981 年に私は日系移住地で日本語教師として伝道することを決心し、その傍ら、ハチミツ採取のための養蜂をはじめたのです。

1885 年、私はミツバチの巣のなかに作られるプロポリスの存在を知りました。世界で最高質といわれる「茶緑色系プロポリス」を、主の恵みにより、私は発見させていただきました。日本の養蜂新聞でもとりあげられ話題になりました。市内に土地を購入し、礼拝が出来る住宅と公認のプロポリス工場を建設。1993 年には第二工場と聖書キャンプ場を増設。養蜂、牧畜、牧魚、無農薬栽培の立体農業のピシオンが実現しました。私は、信仰的にも、経済的にも多くの失敗を重ね、苦境に落ちこむこともありましたが、私の上に起こった出来事は、主の導きのうちにあったことをつくづく思われています。ブラジルでは、地上での波瀾万丈の生涯を主とともにりっぴに走りつづけた数々の証人たちとも出会うことができました。私自身もこれからの残りの人生に主の導きを求めつつ歩むつもりです。エリコの町で主にお会いするために「いちじく桑の木」に登った取税人のザアカイのように主との「出会い」に心おどらせながら残りの人生も神と人のために尽くしたいと願っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

サタデー・トーク

バイブル・トーク

きき手 尾崎一夫 毎週土曜日放送		淀橋教会 峯野龍弘主管牧師 毎週日曜日放送	
4 月 01 日	秋田で短波をきく 鎌田歩	4 月 02 日	聖書遊覧バス：旧約聖書 ヨシュア記
4 月 08 日	聖書が語るイエスの受難と復活 (1)	4 月 09 日	受難週 特別メッセージ
4 月 15 日	聖書が語るイエスの受難と復活 (2)	4 月 16 日	復活節 特別メッセージ
4 月 22 日	在ブラジル養蜂家・自給伝道師 寺尾貞亮 (1)	4 月 23 日	リスナーからの『お便り交換の時間』
4 月 29 日	在ブラジル養蜂家・自給伝道師 寺尾貞亮 (2)	4 月 30 日	聖書遊覧バス：旧約聖書 ヨシュア記

放送後の番組は、ホームページ(<http://japanese.reachbeyond.org>) のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただきます。(mp3 形式)

放送時間：日本時間 午前 7 時半～8 時 17760kHz (再放送) 午後 8 時～8 時 30 分 15400kHz
(米国アリゾナ州制作／オーストラリア送信)